

2023 年度日本建築学会大会学術講演会 鉄筋コンクリート構造部門優秀発表賞 選考結果

日本建築学会鉄筋コンクリート構造運営委員会（以下、RC 運営委員会）は、日本建築学会大会の鉄筋コンクリート構造に関するセッションにおける学生・若手技術者などの優れた発表を選考し、鉄筋コンクリート構造分野の活性化を促すとともに、若手による学会活動を奨励することを目的として、2023 年度の日本建築学会大会で学術講演を行った者を対象とする優秀発表賞の選考を行いました。

優秀発表賞の選考は、RC 運営委員会が 2021 年 3 月に定めた「日本建築学会大会鉄筋コンクリート構造部門優秀発表者選考実施要領」および 2022 年 3 月に定めた「日本建築学会大会鉄筋コンクリート構造部門優秀発表選考 内規」に基づいて行いました。選考対象は、日本建築学会大会の鉄筋コンクリート構造部門の講演セッションで発表を行い、かつ、研究発表年度の 4 月 1 日現在の年齢が 30 歳未満の者とししました。また、選考基準はそこで特に優れた発表を行ったこととししました。選考は、RC 運営委員会の下に、RC 構造大会運営 WG を設置して、厳正な審査を実施いたしました。

今年度を選考の対象となったのは合計 159 編の発表であり、そこから以下の 14 名の優秀発表者を選考しましたので、ここに公表いたします。

2023 年 11 月 8 日

日本建築学会 鉄筋コンクリート構造運営委員会 主査 楠 浩一

優秀発表賞受賞者の講演番号と氏名

1. 23011 加藤 芳樹	8. 23165 辻 勇弥
2. 23019 酒井 裕基	9. 23172 恒成 恭宏
3. 23030 高野 慶貴	10. 23173 仁科 智貴
4. 23050 高橋 諒	11. 23177 佐藤 英祐
5. 23052 山崎 楓	12. 23183 村野 竜也
6. 23086 山田 諒	13. 23200 一戸 和樹
7. 23163 山根 雅由	14. 23260 前山 快成

2023 年度 RC 構造大会運営 WG および 若手優秀発表賞評価専門委員 名簿

主査	秋田 知芳	山口大学
幹事	大西 直毅	東京大学
幹事	壁谷澤寿一	東京都立大学
委員	櫻井 真人	秋田県立大学
委員	晋 沂雄	明治大学
委員	鈴木 裕介	大阪公立大学

委員	高瀬 裕也	室蘭工業大学
委員	高橋 之	大同大学
委員	高橋 典之	東北大学
委員	谷 昌典	京都大学
委員	中村 聡宏	建築研究所
委員	日比野 陽	名古屋大学
委員	保木 和明	北九州市立大学
委員	松井 智哉	豊橋技術科学大学
委員	劉 虹	東京理科大学

若手優秀発表賞評価専門委員

専門委員	梅村 恒	名古屋工業大学
専門委員	太田 行孝	戸田建設
専門委員	大村 哲矢	東京都市大学
専門委員	椛山 健二	芝浦工業大学
専門委員	岸田 慎司	芝浦工業大学
専門委員	楠 浩一	東京大学
専門委員	真田 靖士	大阪大学
専門委員	楠原 文雄	名古屋工業大学
専門委員	諏訪田晴彦	信州大学
専門委員	高森 直樹	フジタ
専門委員	田嶋 和樹	日本大学
専門委員	西田 哲也	秋田県立大学
専門委員	西村康志郎	東京工業大学
専門委員	毎田 悠承	東京大学
専門委員	向井 智久	国土技術政策総合研究所

なお、2016年度日本建築学会大会より始めた鉄筋コンクリート構造部門の若手優秀発表賞の選考は、2024年度の日本建築学会大会においても同様に引き続いて実施することを予定しております。つきましては、本会の会員各位におかれましては、関係各位に周知の程、どうぞよろしく願いいたします。